

2022-2023
週報



RI 会長 ジェニファーE. ジョーンズ
RI テーマ 『イマジンロータリー』

地区ガバナー 村田 貴紀
地区スローガン 『地域と世界でつながる力を磨き
奉仕を実践しよう!』



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 渡邊高治 会長エクト 清水武信 副会長 實積英彦 幹事 小林奈保絵

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山目 入間南 飯能 日高 狭山中央 所沢 新所沢 所沢西 所沢東 所沢中央]

第1311回 (10月21日) 例会の記録

点鐘 渡邊高治会長
合唱 我らの生業
第2副SAA 高田会員 若松会員

出席報告 出席向上委員会 < 沼崎正徳 委員長 >

| 会員数 | 出席者数 | 出席率 |
|-----|------|--------|
| 20名 | 15名 | 83.33% |

パスト会長の時間



稲見 淳 パスト会長
(2014~2015 年度会長)

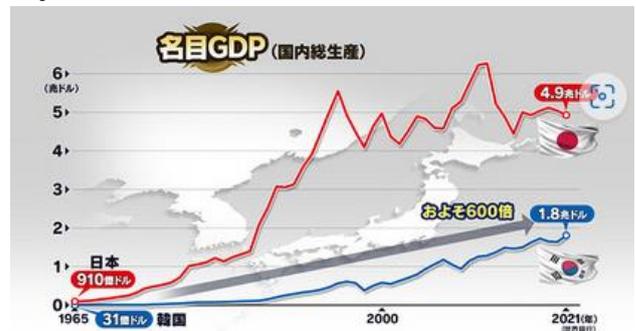
私はここで「どちらが勝った、負けた」という話をするつもりはありません。

「韓国に抜かれる」というのは私たちにとって決して喜ばしい話ではありません。しかし厳しい現実をしっかりと見据え、その原因を克服していくことこそが、閉塞状態に陥っている日本を再生させる鍵になるのではないのでしょうか。

こうした“日韓逆転”ともいえる現象が、どのような分野で起きているのかを見たらうえて、その原因と背景を探り、最後にこうした現実を私たちはどう受け止め、どうやって日本の再生につなげていけば良いのか考えていきたいと思えます。

「日韓逆転」

1965年、日本と韓国が国交を正常化した時、両国の経済力には30倍ほどの開きがありました。(日本910億、韓国31億USドル、世界銀行)豊かで強い日本、貧しく弱い韓国。そんな時代でした。



【日韓逆転の真相 日本のこれから】 を考える

<NHK日本解説委員室 9月8日(木)出石直氏解説資料より>

日本の経済が低迷する中で、平均賃金などいくつかの分野でお隣の韓国に追い抜かれるという現象が起きています。

しかしそうした力関係は今や大きく変化しています。韓国のGDPはこの60年ほどの間に600倍近くも増えました。

日本とはまだ3倍近い開きがありますが、韓国はイタリア、カナダに次ぐ世界第10位の先進国に成長しています。

(日本4.9兆、韓国1.8兆USドル、世界銀行)

こちらはひとり当たりの GDP です。
国際比較に使われる換算レート(購買力平価)で
みてみますと、2018 年になって韓国が日本を上回る
ようになりました。その差はじりじりと開いています。



平均賃金でも、日本が 4 万ドルあまり(4 万 849 ドル)
なのに対し韓国は 4 万 8,000 ドル近く(4 万 4,813 ドル)
と、こちらも韓国の方が多くなっています。

(OECD)

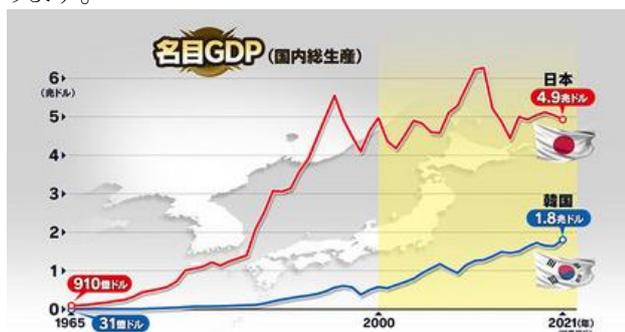
世界的な企業となったサムスン電子やヒョンデ自動
車の初任給は、ソニーやトヨタ自動車のそれを上回
っていると言われています。



こうした“日韓逆転”ともいえる現象について、最近、
両国の経済を比較した著書を韓国で出版し話題と
なった韓国外国語大学のイ・チャンミン(李昌玟)教
授に話を聞きました。

イ・チャンミン教授は「2004 年に留学で初めて日本
を訪れた時、日本は紛れもなく憧れの先進国だっ
た。しかしその後、社会、経済など様々な分野で日
本のガラパゴス化が進んだ。“日韓逆転”現象は、
韓国経済の成長と言うよりは日本経済の停滞によ
るものだ」と。

確かにこの 20 年間をみますと、韓国の GDP は 3
倍に増えているのに対して、日本は多少の増減は
あるものの全体的にはほぼ横這いか減少傾向にあ
ります。



「日韓逆転の背景」

イ・チャンミン教授にとって“憧れの先進国”だった
日本の経済はなぜここまで停滞し、分野によっては
韓国に逆転されるまでになってしまったのでしょ
うか？

ここからは、いくつかのデータをもとに、その原因と
背景を探ってみたいと思います。

こちらは国連の社会経済局が発表している世界電
子政府ランキングです。

行政手続きのデジタル化など ICT=情報通信技術
による公共サービスの進展度を示しています。
韓国はデンマークに次いで第 2 位、日本は上位 10
位にも入らず 14 位でした。一年前にデジタル庁を
立ち上げたばかりの日本と、20 年以上前から国を
挙げてデジタル化に取り組んできた韓国とでは、こ
れだけの差が開いてしまっているのです。

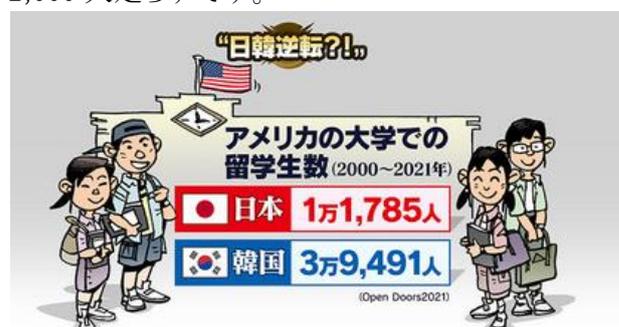


次に科学技術についてみてみましょう。

2019 年度に**博士号を取得した人**は、日本は 1 万
5,128 人、韓国は 1 万 5,308 人でした。韓国の人口
は日本の半分以下ですから、実際には日本の 2 倍
以上の人が博士号を取得したことになります。韓国
ではこの 20 年ほどで 2 倍以上に増えていますが、
日本は 2006 年をピークに減少傾向にあります。



ちなみに**アメリカの大学で学んでいる**韓国人留
学生は中国、インドに次いで 3 番目。日本は 1 万
2,000 人足らずです。



こうした内向き傾向も影響しているのでしょうか？
自然科学の分野で引用回数が多く注目度や評価の高かった論文の数を見てみますと、日本は一昨年までの3年間の平均で3,780本、韓国は3,798本で、わずかながら韓国が上回っています。日本の引用論文数は減ってきているのに対し韓国はこの20年間で6倍近くも増えています。



GDPに占める研究開発費の割合でも、日本は3.29%なのに対し、韓国は主要国でもっとも多い4.81%、ここでも日本を上回っています。ノーベル賞を受賞した人の数では日本は韓国を凌駕していますが、日本が得意としてきた科学技術の分野でも、韓国に迫られ、あるいはリードされていることがうかがえます。



社会の多様性を示す女性の社会進出という点ではどうでしょうか。

国会議員に占める女性議員の割合は、日本が9.9%、韓国は18.6%、国家公務員の局長など上級管理職では、韓国の方が2倍以上も女性の割合が高くなっています。(日本:4.18%、韓国:8.55%、OECD)



こうして見てきますと、日本は「デジタル化」、未来を担う「人材の育成」、「社会の多様化」こうした分野への取り組みが、韓国に較べて十分でなかったこと

がみてとれます。もちろん日本の方がはるかに優れていることもたくさんありますし、韓国には貧富の格差、行き過ぎた学歴競争や若者の就職難といった深刻な課題があります。ただ日本と韓国との関係が新たな局面に入ったことは間違いないでしょう。

「日本のこれから」
 最後に、日本が再び活力を取り戻していくためにはどうすれば良いのか考えます。先ほど述べた「デジタル化」、「人材の育成」、「社会の多様化」。こうした分野への取り組みを進め、それによってイノベーションの担い手となる人材の質と量を向上させていくことが必要でしょう。韓国に遅れをとっているかも知れないという現実、私達にとって決して喜ばしい話ではありません。しかしこの国の将来を考えれば、身近なところに韓国という手強いライバルが出現したことは、むしろチャンスととらえるべきではないでしょうか。韓国の失敗は戒めとして繰り返さず、韓国の成功からは率直に学ぶ。そんな謙虚な姿勢こそが、日本が今の閉塞状況から脱し、将来の発展につながる道ではないかと考えます。



幹事報告

＜ 小林奈保絵 幹事 ＞

報告

- ・ポリオデー販促品「END POLIO NOW」団扇配布
- ・「赤い羽根共同募金」500円×20人=10,000円を協力(予定)
- ・「狭山市中学生環境作文コンクール」応募作品審査のお礼

受贈会報

- ・所沢中央 RC

回覧

- ・ハイライトよねやま

会員卓話

清水 幸彦 会員



私は、昭和21年6月、長崎県の壱岐の島で農家の長男として生まれ、高校卒業まで島におりました。なぜ上京することになったのかと申しますと、当時は「バカでも」惣領早生まれ」と言って、結構大事に育てられたのですが、我儘だったようでとにかく田舎が嫌いで仕方ありませんでした。

父は農協勤めでしたので、いわゆる三ちゃん農業というやつでした。お天気次第で朝から晩まで時間に関係なくただ黙々と働く姿が嫌で嫌で、9時から17時までというサラリーマンに憧れていました。

田舎の習慣や風習がどれもこれも嫌でした。普段の挨拶ひとつをとってみても、ただ「おはようございます」「こんにちは」だけではダメなのです。必ず一言二言何か付け加えなければ、頭が高い人間と見られてしまうのです。私は挨拶だけはできたのですが、その一言が言えなくて、よく祖母が「おじぎの仕方ば、知らっしゃれんと」とよく弁解をしてくれていて、田んぼの稲を指さしながら「実るほど頭を垂れる稲穂かな」とよく聞かされたものです。

長男としての自覚は何処へやら、田舎の何もかもが嫌で仕方ありませんでした。



決定的な訳は、教師になるつもりだった地元の国立大学教育学部入試に、一期も二期も失敗したことです。浪人してでも頑張ろうという根性がなくて、先生に頼み込んで、合格可能で受験できる場所を探してもらって上京することになりました。

思えば、何より50年も前の時代に離れ小島から上京させてくれた両親には、感謝の上ありません。武蔵小金井市にある母方の遠縁の家にお世話になり、色々なアルバイトをして、苦学生のマネ事をして4年間を過ごしましたが、振り返ってみれば、田舎で浪人していた方が、よほど楽で賢い選択だったかと思えます。

生まれて初めて親元を離れて見る都会は、オリンピック後ということもあって、それはそれは目を見張ることばかりでした。よく道を踏み外さないですんだと思っています。勉強する時間はなくても、アルバイトと遊びの時間はいくらあっても足りないのですから。

2年間は比較的真面目に登校しましたが、後は長男の自覚もどこかへ吹っ飛んで、教職課程をとることも忘れていた次第であります。

卒業間近になり、当然就職ということになる訳で、やっぱり田舎に帰るべきだと思ったのですが、地元九州方面から募集が来る事もほとんどありませんでした。そこで父の縁故を頼って、故郷のウニと焼酎を持って永田町にある船会社をお願いに行ったまでは良かったのですが、秘書の方に字が下手なのをなじられてしまい、反省もせず若気の至りで、決まりかけていたものをそれっきりにしてしまいました。

途方に暮れ、結局新聞広告を見て「横文字の会社だな」くらいの大した意識もなく、ペプシコーラの会社に入りました。もちろん9時～17時との思いから事務職で入社したことは言うまでもありませんが、残業100時間オーバーの連続ではもう笑うしかありませんでした。24歳で結婚し、貧乏でしたが、お陰様で共稼ぎしないで生活ができた事も事実で、3人の子供も授かることができました。

第3の曲がり角は、入社5年目の頃、親会社であった伊藤忠商事(株)がペプシビジネスから手を引くという事になり、事業存続方法の一つとして営業所を法人化して頑張らせれば上手くいくかもという計画のモデルケースとして発足したことであります。

1998年、今度は本家のペプシコーラが日本市場への直接介入をやめて、サントリー社に全てを任せるというまさかの出来事が起こりました。

我々にとっては神風でありました。「ペプシはつぶれた」という事を自覚さえすれば、フランチャイズ権が換金でき、これまでできなかった他のブランドの商品を取り扱う事ができるという、千載一遇のチャンスが何の前触れもなくやってきたわけです。あとは私自身が、過去にとらわれない頭の切り替えができるかどうかの判断にありました。

確かに競争が激しい分、収益性は大幅に下がりましたが、規模の拡大ができ、風前の灯火だった会社が10年で無借金会社になることができました。

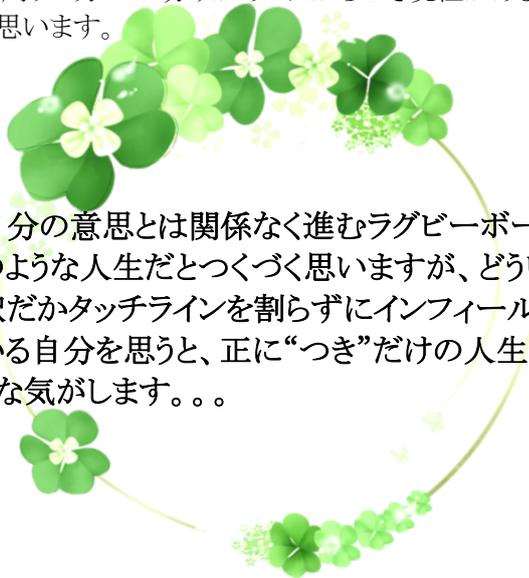
おかげさまで2012年6月をもってメンバー全て卒業さ

せることができました。

良い事ばかりが続かないのも世の常でありまして、近年、さらなる市場競争の激化、消費者の売手市場への変化という厳しい現実と直面していることも事実でございます。

2015年には、サントリー社と業務提携を結び、4年前には息子に社長を譲り、今年度中には株式も譲渡をし退く予定です。

色々ありましたが、仲間、社員に恵まれ、お客様はじめ周りの方々の助けがあったからこそ現在があるのだと思います。



自分の意思とは関係なく進むラグビーボールのような人生だとつくづく思いますが、どういう訳だかタッチラインを割らずにインフィールドにいる自分を思うと、正に“つき”だけの人生のような気がします。。。

ニコニコボックス

渡邊会員 久々のパスト会長の時間、稲見パスト会長宜しくお願い致します。又、清水パスト会長の会員卓話、どんなお話しをしていただけるのか楽しみです。どうぞ宜しくお願い致します。

小林会員 青い空、秋晴れ、嬉しいですね。本日は清水会員の卓話です。これも嬉しい限りです。会を盛りあげてくださいありがとうございます。

浜野会員 本日の会員卓話は清水幸彦パスト会長ですネ。楽しみに来ました。宜しくお願い致します。稲見パスト会長、パスト会長の時間宜しくお願い致します。

稲見会員 今日、パスト会長の時間を担当します。宜しくお願いします。

小島会員 本日のパスト会長の時間、稲見パスト会長、そして卓話の時間は清水パスト会長です。お二人のお話

し楽しみにして来ました。宜しくお願い致します。

宮岡会員 先週は例会を忘れて無断欠席して申し訳ありませんでした。稲見さんのパスト会長の時間、清水さんの卓話、楽しみです。

沼崎会員 稲見元会長の卓話、有難うございます。いつも興味深く聴かせて戴いています。今回もよろしくお願い致します。

大野会員 清水会員、卓話楽しみにしておりました。本日はよろしくお願い致します。

佐々谷会員 今日は清水幸彦さまの卓話、楽しみにしております。はじめてお話を聞きます。よろしくお願い致します。

柴田会員 今回やっと承諾いただきありがとうございました。卓話、楽しみにしてしております。

清水(幸)会員 本日会員卓話をやらせていただきます。よろしくお願い致します。

田端会員 稲見パスト会長、清水パスト会長、本日どうぞ宜敷くお願い申し上げます。近況のお話が聴ける事、何より楽しみです。ありがとうございます。

◆ 次の例会 ◆

11月18日(金)

例会臨時変更

11月19日(土)～20日(日)親睦旅行に振替

11月25日(金)

第2副SAA：稲見会員 菊田会員

外来卓話：川越ますみ様



